

## 1. 誌上発表

- 1) アルキル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩(アルキル基の炭素数が 12、14 及び 16 のもの)  
山本道方  
化学物質と環境 令和 3 年度化学物質分析法開発調査報告書, 環境省 (令和 5 年 3 月)

## 2. 学会・研究会等発表

- 1) 果実中の 8 種防かび剤分析法の検討  
新宅沙織, 高井靖智, 高良浩司, 片田裕土, 稲内久  
第 59 回全国衛生化学技術協議会年会, 2022 年 11 月, 神奈川県
- 2) 食品分析の簡便・迅速化を求めた検討事例について  
高井靖智  
令和 4 年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部理化学部会研修会, 2022 年 11 月, web
- 3) LC-MS/MS による水質中の塩化ベンザルコニウム塩の分析法の検討  
山本道方  
第 37 回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部研究会 講演要旨集(2023 年 1 月), 紙上発表
- 4) アルキル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩(アルキル基の炭素数が 12 から 16 までのもの)  
山本道方  
令和 4 年度化学物質環境実態調査環境科学セミナー, 2023 年 1 月, Web

## 3. 所内研究発表会

- 1) 場 所 和歌山県庁本館 4 階 環境生活部会議室
- 2) 開 催 日 令和 5 年 3 月 10 日
- 3) 発表内容
  - (1) 講演 緊急時対応+QTOF によって環境分析が変わる  
山本道方 (水質環境グループ)
  - (2) 調査研究テーマ
    - a) 感染性胃腸炎流行の早期把握に関する検討  
藤本泰之, 寺西彩香 (微生物グループ), 濱島洋介 (現岩出保健所)
    - b) 流通食品中における薬剤耐性菌汚染実態調査  
中岡加陽子, 矢内英之, 庄真理子, 寺杣文男 (微生物グループ)
    - c) mP-BIT 法を用いたカンピロバクターの分子疫学解析の検討  
矢内英之, 中岡加陽子 (微生物グループ)
    - d) 災害時等の緊急調査を想定した網羅的簡易迅速測定法の開発  
樋下勝彦 (大気環境グループ)
    - e) 危機事象発生時の緊急調査を想定した無機分析法の開発  
桶谷嘉一 (大気環境グループ)
    - f) 二枚貝中の神経毒分析法の検討 ~自然毒分析法検討 (2) ~  
高井靖智 (衛生グループ)

